

# まほろば秦野通信

令和2年1月8日

タイトル	<b>食べておいしい育てて鳥獣被害対策に効果 市長・農協組合長へ葉ニンニクの贈呈</b>
When (いつ)	1月14日(火曜日) 午前10時35分～
Where (どこで)	秦野市農業協同組合本所(平沢477) 2階 企画会議室
Who (だれが)	葉ニンニク研究会(会員:13人) 会長 諸星一雄氏 副会長 高橋仁志氏 会員 原卓司氏、山口啓三氏、熊澤雅美氏、和田利一氏
What (なにを)	葉ニンニク(ハーリック品種)
How (どのように)	市内で栽培されている葉ニンニクを多くの市民に宣伝し、消費拡大を図るため、市内の栽培農家が市長及び農協組合長に葉ニンニクを贈呈します。(写真撮影のみ)
Why (なぜ)	
過去の実績	昨年度から始め、今回で2回目
今後の取り組み	令和元年12月4日に新たに葉ニンニク研究会を発足し、規格を統一して有利販売に努めています。 消費拡大については、市内量販店やじばさんずで販売するとともに、POP等で調理方法の周知や試食会を行っています。 また、栽培については、鳥獣被害の忌避効果が見込まれることから、鳥獣被害に悩む中山間地域を中心に栽培を呼びかけ、栽培面積の拡大を図っていきます。
問い合わせ	農業振興課 農業振興担当 担当:杉原 電話0463(82)9626

秦野市政策部広報広聴課(原) 電話0463(82)5117